

部 局 名	生涯学習部
部 局 長 名	菊地 統
部の運営方針	○生涯学習環境の充実 ・公民館、図書館、鳥の博物館などでは、互いに連携しながら地域特性や社会動向、学習ニーズを踏まえた学習機会の充実に努めます。また、学習情報の提供・学習相談等により、自主的な学習活動を支援します。 ・鳥の博物館では、鳥の博物館展示リニューアル基本計画策定に向けて、令和 5 年度に引き続き検討を進めます。 ・図書館では、「子どもの読書活動推進計画（第二次）」に基づき、学校や関係機関等と連携しながら、子どもと子どもに関わる大人が主体的に読書活動を行えるよう環境を整え推進していきます。読書バリアフリーの観点を念頭に、多くの市民に図書館利用が浸透するようこれまで以上に移動図書館車の活用と電子書籍の導入に向けた取組を進めます。 ・施設の整備・充実では、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。 ・学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展するよう支援します。 ・新たな文化交流拠点施設について、関係課と情報共有するとともに、これまでのアンケートや各文化団体の考え方等を踏まえ、持続可能な財政運営についても考慮しながら、引き続き施設整備の方向性について検討していきます。 ○歴史文化財の保存・継承と文化の振興 ・市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。 ・「文化財保存活用地域計画」に基づき、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘、旧井上家住宅などの史跡や白樺文学館などの文化的資源を「我孫子遺産」として積極的に保存・活用し、さらに効果的な事業運営に取り組みます。また、令和 5 年度より運用を開始した文化財データベース「あび☆デジ」の内容を充実させ、広く一般に向けた文化財の周知に努めます。旧井上家住宅においては、新たに屋外トイレを設置したことを受けて、より多くの方に訪れていただけるようにイベント等を実施します。 ・学校部活動の地域移行に伴い、昨年度設置した部活動地域移行検討委員会において、スポーツや文化の関係団体や保護者、学識経験者などから意見を聞きながら、移行の方針を定めていきます。 ○スポーツの振興 ・令和 4 年度に策定した「我孫子市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、身近な場所でスポーツを楽しみ、健康な生活が送れるよう生涯

	スポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。 ・ 体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。 ・ 学校部活動の地域移行に伴い、スポーツ協会やスポーツ少年団など地域のスポーツ団体と協働し新たな体制づくりを進めます。 ・ 五本松運動広場について、サッカーやラグビーを中心とした屋外競技に利用可能なグラウンドを、昨年度策定した基本計画に基づき再整備を進めていきます。
--	---

部 局 名	生涯学習部
部 局 長 名	菊地 統
部の運営方針 に対する総合 評価	生涯学習部では、令和 4 年度から始まった我孫子市第四次総合計画基本構想の基本目標7に掲げる「人と文化を育むまちづくり」に基づき、市民が地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができる環境づくりを進めていくように、多様化する市民の学習意欲に応じて様々な学習環境を整備し、学習する機会を提供するとともに、成果を地域に生かせるよう各種事業を実施していくこととしています。 令和6年度の各部門計画において、生涯学習課では「我孫子市第三次生涯学習推進計画」に基づき 171 事業の進行管理を行い、文化・スポーツ課では「我孫子市スポーツ推進計画」や「我孫子市文化財保存活用地域計画」に基づき、五本松運動広場の整備や部活動の地域展開、市民協働による文化財の保存活用を特に進めました。また、図書館においても「我孫子市子どもの読書活動推進計画(第二次)」に基づき、学校図書館との連携を強化し、更に電子図書館サービスを導入し、市民サービスの向上に努めました。鳥の博物館においては、6 年度に「鳥の博物館展示リニューアル基本計画」を策定し、今後展示物の整備を行う際の方針をまとめました。 生涯学習施設の長寿命化計画においては、各個別施設計画に基づき計画的に修繕等を行い、市民の安全確保をはじめとした維持管理を図り、また市民の利便性向上のために公民館の Wi-Fi 環境の整備等を行いました。 部の運営方針や各部局の部門別計画、個別施設計画に基づき、遅滞なく事業を実施できたことを評価し、引き続き、各施策を効果的・効率的に展開できるよう事業の必要性や見直しを図りながら取り組んでいきます。

--	--

令和6年度
課の目標管理書

課 名：生涯学習部 生涯学習課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 生涯学習推進事業

○公民館の学級・講座では、市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、時代の変化や市民ニーズの高い社会や地域の課題をテーマとした学習事業を実施します。

○生涯学習情報を効率的に発信するため、従来の情報誌やチラシのほか、SNS等を活用し、市民が学習情報を取得しやすいよう学習情報の収集と提供の充実を図ります。

○生涯学習出前講座では、市民団体や大学、研究機関などと連携しながら、社会や地域の中で活躍できる人材を発掘し、市民の自主的・主体的な学習を支援します。

○地域における学習拠点、活動拠点として市民が身近な場所で安全・安心に学習できるよう、生涯学習センターや湖北地区公民館を適正に維持管理を行うとともに、個別施設計画に沿った計画的な修繕を行います。

○第三次生涯学習推進計画の後期計画に基づいて、市が実施する生涯学習関連事業の進行管理を行い、施策の総合的推進を図るとともに、生涯学習事業のさらなる充実を図ります。

2. 新たな文化交流拠点施設整備の検討

○新たな文化交流拠点施設について、関係課と情報共有するとともに、これまでのアンケートや各文化団体の考え方等を踏まえ、持続可能な財政運営についても考慮しながら、引き続き施設整備の方向性について検討していきます。また、文化施設整備基金の管理・運用を行います。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全ての取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

・公民館学級・講座については、受講後のアンケートではおおむね満足したという結果が得られました。また、3学級で学級生主体の自主的な学級を立ち上げることができました。今後、学んだ成果を社会や地域でいかしてもらえよう、さらなる学習内容の充実を図ります。

・出前講座の利用は109件、参加人数1,981人となりました。今後も、出前講座の利用が促進されるよう情報提供の充実を図るとともに、講師となる新たな人材の発掘を行います。

・生涯学習推進事業については、目標に掲げた取組について順調に事業を執行しました。引き続き、現状通り推進します。

・市民活動団体、市内の大学や企業等と連携して公民館事業を実施し、協働して生涯学習を推進する体制の強化を図りました。今後も、関係機関との連携を深め、生涯学習推進体制を構築します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・令和6年度の取組を継続し、生涯学習推進事業の充実を図ります。

・今後も、市民の安全と利便性を確保するために、老朽化した施設の改修等を着実に実行していきます。

・文化交流拠点施設の機能・規模について、市民からの意見がある程度集約することはできているものの、建設には多大な費用を要することから、今後も最適な文化交流拠点施設の方向性について、財政的な観点も踏まえながら慎重に検討を進めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	生涯学習推進事業	
	担当部署名	生涯学習部 生涯学習課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・身近な自然環境や文化、地域の課題に関心を持ち、理解を深めてもらえるよう、継続的・体系的な学習機会を市民の年齢層に合わせて提供し、学習の成果を地域や日常生活に活かせるよう支援します。 ・生涯学習に役立つ情報の発信や生涯学習人材情報・団体情報の提供、出前講座、講演会など、市民の自主的・主体的な学習を支援します。 ・将来を担う子ども達が、夢や希望を上げられるよう、専門的な知識を持つ地域の指導者や学校、企業などとの連携による学び体験を通して支援します。		
関連する市の計画等	我孫子市生涯学習推進計画、第5次行政改革推進プラン（我孫子地区公民館の運営手法の検討）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	成人式		アピコでなんでも学び隊
	地域交流教室の管理・運営		保育事業
	生涯学習推進事業		湖北地区公民館の管理・運営
	視聴覚機材等の貸出		公民館維持管理
	生涯学習推進計画の進行管理		生涯学習センターの管理・運営
	のびのび親子学級		出前講座の運営
	家庭教育学級		湖北地区公民館改修工事
	熟年備学		生涯学習センター改修工事
	長寿大学		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	湖北地区公民館指定管理料 R6～R10年度 244,742,000円		

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	160,070	0	令和4年度（年度末時点）	3.94 8.20
令和5年度	決算見込額	240,637	0	令和5年度（年度末時点）	4.65 7.80
令和6年度	当初予算額	190,547	0	令和6年度	4月1日時点 4.85 7.80
	補正後予算額	188,878	0		
	決算額	183,567	0		
	次年度へ繰越	0	0	年度末時点	4.85 7.80

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	学級・講座の実施回数	回	目標値	144	159	159	159	159	159	159
			実績値	131	166	160	157			
活動 指標	施設の保守管理執行	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
成果 指標	学級・講座の満足度	%	目標値	80	82	85	85	85	85	85
			実績値	81	93	95	97			
成果 指標	公民館（我孫子・湖北）及び地域交流教室の利用件数	件	目標値	12,000	12,000	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200
			実績値	9,680	10,022	10,465	11,443			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	施設の改修等については、当初の計画に沿って実施しました。また、公民館学級受講者からのアンケートでは、おおむね満足したという結果が得られたことから、ほぼ順調と評価しています。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	公民館学級については、市民ニーズに合った学級・講座の再編を検討します。また、アピスタの運営手法や業務内容の見直しについて、検討を進めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	新たな文化交流拠点施設整備の検討	
	担当部署名	生涯学習部 生涯学習課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	既存施設の効率的な利用を進めるとともに、文化を中心としたさまざまな交流やにぎわいを生み出す文化交流拠点施設の整備に取り組みます。		
関連する市の計画等	我孫子市生涯学習推進計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	文化交流拠点施設の整備		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	0	0	令和4年度（年度末時点）	0.10 0.20
令和5年度	決算見込額	0	0	令和5年度（年度末時点）	0.10 0.20
令和6年度	当初予算額	0	0	令和6年度 4月1日時点	0.20 0.20
	補正後予算額	0	0		
	決算額	0	0	令和6年度 年度末時点	0.20 0.20
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	建設構想（案）をもとに、施設（ホール）の機能・規模について方向性を集約する。	%	目標値	30	40	50	60	70	80	90
			実績値	20	40	50	60			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	文化交流拠点施設整備にあたり、施設（ホール）に求められる機能については、これまでのアンケートや文化団体との意見交換会を通じて、市民からの意見がある程度集約することができたことから、ほぼ順調と評価しています。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	文化交流拠点施設の建設には多大な費用を要することから、今後も、本市にとって最適な文化交流拠点施設の方向性について、財政的な観点も踏まえながら慎重に検討を進めます。

令和6年度
課の目標管理書

課 名：生涯学習部 文化・スポーツ課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

○文化芸術活動への支援と地域文化の継承

・市民が文化・芸術に触れる機会を充実するため、市民文化祭を開催するとともに、後援・協力・共催事業を通じて自主的に文化芸術活動に取り組む市民を支援します。子どもを対象とした事業として、子どものための舞台鑑賞事業を実施するほか、めるへん文庫事業の一環として創作ワークショップを実施し、子どもたちの創作意欲につなげていきます。また、郷土芸能祭と郷土芸能体験教室を開催し、伝統文化の保存・継承に取り組めます。

・部活動地域移行に伴い、「部活動地域移行検討委員会」を開催し、文化団体と連携して子どもたちの文化活動を支える体制づくりに取り組めます。

・「我孫子市文化財保存活用地域計画」に基づき、市内に残る文化財と白樺文学館、杉村楚人記念館、旧井上家住宅など歴史文化財施設を「我孫子遺産」として積極的に保存・活用をはかるとともに、文化財データベース「あび☆デジ」を充実させ文化財の周知を図ります。また今後の活用に向けて、出土遺物や歴史資料の保管場所を確保するため、「（仮称）湖北文化財収蔵庫」を整備します。

○スポーツの振興

・令和4年度に策定した「我孫子市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したスポーツイベントの実施、幅広い参加者を募る総合型地域スポーツクラブの活動支援を通して、生涯スポーツの推進を図ります。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組めます。

・市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用などを通じて、スポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組めます。また令和5年度に策定した五本松運動広場整備基本計画に基づき、デザインビルド方式による整備を計画的に実施するにあたって、豊富なマネジメント能力を有する民間事業者からの支援を得るための「アドバイザー業務委託」を行います。

・部活動地域移行に伴い、「部活動地域移行検討委員会」を開催し、地域のスポーツ団体等と連携して子どもたちのスポーツ活動を支える体制づくりに取り組めます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示した通り、全取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

・スポーツ振興、歴史文化財、文化振興の3係とも、市民と協働してイベントを実施し、文化とスポーツの普及を図るという成果を上げることができました。

・デジタル技術を活用したデータベースの公開や、LINEなどアプリを通じた参加者募集の取組を開始し、概ね好評でした。

・部活動地域移行（7年度から地域展開と名称変更）は県の委託を受けて、3つの部活動について実証事業を行い、課題点の抽出を行うことができました。

・施設の改修・建設については今年度概ね予定の通り推進することができました。

・五本松運動広場整備事業はデザインビルド方式による整備事業者募集の入札公告ができました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・文化・スポーツイベントでは、SNS等を活用した情報発信を積極的に進めるとともに、市内の小中高及び大学、地元企業等と連携して参加者を募るなど、様々な手法で参加者増を図っていきます。

・部活動地域展開は令和7年度は全中学校に対象範囲を拡大させた21部活動の実証事業を行い、国が求める8年度からの6年間の「改革実行期間」において、着実に地域展開を進めていく必要があります。

・スポーツ振興、歴史文化財ともに、不足している施設や機能について、様々な機会を捉えて実現化するよう努力していきます。

・五本松運動広場整備事業は7年度整備事業者を選定して工事着手し、8年度内の竣工を目指します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの文化・芸術活動の推進		
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3－4 心豊かにする体験・活動の推進		
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。		
事務事業の目的 ・概要	子どもたちの豊かな感性を育むため、創作活動に親しみを持ってもらう「めるへん文庫」事業や、舞台芸術を鑑賞する機会の提供を推進します。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	めるへん文庫			
	子どものための舞台鑑賞事業			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	1,718	0	令和4年度（年度末時点）		1.10	0.40
令和5年度	決算見込額	2,864	0	令和5年度（年度末時点）		1.10	0.80
令和6年度	当初予算額	3,658	0	令和6年度	4月1日時点	1.10	0.80
	補正後予算額	3,015	0				
	決算額	2,926	0		年度末時点	1.10	0.80
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	めるへん文庫ワークショップの開催数	回	目標値		1	1	1	1	1	1
			実績値		1	1	1			
活動 指標	めるへん文庫の刊行数	冊	目標値		1	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	1			
成果 指標	子供のための舞台鑑賞の来場者数	人	目標値		200	200	200	200	200	200
			実績値	202	460	226	477			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	めるへん文庫事業ではワークショップ「めるへん学校」を開催し、子どもたちに創作のコツと楽しさを体験していただき、ワークショップ参加者から作品集「めるへん文庫」への応募者も現れ、良い循環が生まれています。小学校の国語単元で「あなたは作家」という創作に関する授業が行われていることから、小学校へも応募を働きかけするなど、学校現場との連携を模索しています。また子どもための舞台鑑賞事業は午前・午後の2回公演として、多くの子どもと親子に舞台鑑賞の楽しさを実感してもらいました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状より推進する	今後も、子どもたちが心豊かに成長できるよう、創作活動や舞台鑑賞できる機会の提供を促進していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	スポーツを通じた交流人口の拡大	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4－5 交流・関係人口の拡大	
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。	
事務事業の目的 ・概要	多くの人が訪れ、市の魅力を知ってもらえるよう、手賀沼とその周辺でのスポーツイベントの開催やアウトドアアクティビティの普及を推進します。		
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画		
当該年度 実施事業（Plan）	ふれあいキャンプ場管理運営		
	手賀沼チームラン・キッズランうなぎちカップ		
	手賀沼エコマラソンの運営		
	柏レイソルホームタウン事業		
指：指定事務事業			
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	11,125	0	令和4年度 (年度末時点)		0.80	0.64
令和5年度	決算見込額	11,651	0	令和5年度 (年度末時点)		1.00	0.64
令和6年度	当初予算額	14,369	0	令和6年度	4月1日時点	1.00	0.64
	補正後予算額	13,294	0				
	決算額	12,537	0		年度末時点	1.20	0.64
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	うなぎちカップ参加人数	人	目標値		710	710	710	710	710	710
			実績値	0	511	476	613			
活動 指標	手賀沼エコマラソン参加人数	人	目標値		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
			実績値	0	6,431	7,202	7,731			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	うなぎちカップは年々参加者が増加するとともに、キッチンカー事業者の参加も増えて手賀沼周辺の賑わいづくりの事業として、多くの方に市の魅力をPRすることができました。また、手賀沼エコマラソンは新たに5マイル (8キロ) の部を新設し、新たなニーズを喚起することができ、スポーツ実施率向上に寄与することができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、スポーツ活動を通じた手賀沼周辺の活性化、交流人口の拡大を図っていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	発掘調査及び記録保存	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	市の歴史を後世に継承するため、発掘調査、歴史資料の調査、適切な記録保存を行うとともに、報告書や資料集を刊行して、その成果を市民に還元します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	公共事業発掘調査		
	考古遺物整理		
	市史調査研究		
	不特定遺跡発掘調査		
	民間開発発掘調査		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	8,057	0	令和4年度（年度末時点）		1.80	10.92
令和5年度	決算見込額	8,578	0	令和5年度（年度末時点）		1.80	11.34
令和6年度	当初予算額	10,115	0	令和6年度	4月1日時点	1.80	10.44
	補正後予算額	9,415	0				
	決算額	7,800	0		年度末時点	1.80	10.44
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	発掘調査実施率 （実施件数/発掘調査しなければならない件数）	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
活動 指標	出版掲載等許可実施率 （許可数/申請数）	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
活動 指標	閲覧申請対応率 （閲覧数/申請数）	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
成果 指標	発掘調査報告書の刊行数	冊	目標値	3	2	2	2	2	2	2
			実績値	3	3	5	4			
成果 指標	市史関係図書の刊行数	冊	目標値	1	1	1	1	1	1	1
			実績値	2	2	1	1			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	市民からの埋蔵文化財発掘申請があった場合、できるだけ速やかに応じて遅滞なく業務を行うことができました。また、調査した結果を「発掘調査報告書」として刊行するとともに、ホームページ「あびこ電腦考古博物館」やデジタルアーカイブ「あび☆デジ」に公開し、我孫子が豊かな歴史をもった町であることを市民に周知することができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市の魅力を広めるために、引き続き、調査・研究を進め、その成果を市民に広く還元して我孫子の魅力向上につなげていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	文化財の保存と活用	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	市の歴史や文化、風土をより身近に感じてもらうため、「我孫子遺産」の保存整備とネットワーク化を進め、その活用と魅力の向上に努めます。		
関連する市の計画等	我孫子市文化財保存活用地域計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	白樺文学館照明設備等更新工事		杉村楚人冠記念館木製雨戸修繕
	文化財収蔵施設整備工事		
	旧井上家住宅活用計画策定事業		
	文化財保存活用地域計画の推進		
	杉村楚人冠記念館の保存と活用		
	文化財施設の管理・活用		
	文化財の指定調査と保存支援		
	文化財説明板・誘導板の整備		
文化財展示会の実施			
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	27,560	0	令和4年度（年度末時点）		2.90	3.80
令和5年度	決算見込額	63,743	0	令和5年度（年度末時点）		2.70	3.70
令和6年度	当初予算額	92,019	0	令和6年度	4月1日時点	2.70	3.70
	補正後予算額	87,029	0				
	決算額	84,965	0		年度末時点	2.70	3.70
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	文化財保存活用地域計画協議会の開催数	回	目標値	2	2	2	2	2	2	1
			実績値	2	2	2	2			
活動 指標	文化財審議会の開催数	回	目標値	2	2	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2	2			
活動 指標	説明板・誘導板の設置・更新数	基	目標値	3	2	2	2	2	2	2
			実績値	8	4	5	4			
成果 指標	文化財指定件数	件	目標値	1	1	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	0			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	我孫子市文化財保存活用地域計画に基づき、旧井上家住宅、杉村楚人冠記念館、白樺文学館など文化財施設の保存と活用に努めたほか、旧ヤング手賀沼を文化財収蔵庫として改修し、民具資料を適切に収蔵しました。また市民向けの文化財ボランティア養成講座を開催して、受講生の中から希望者を「文化財ボランティア」として登録し、市民と協働して文化財の保存と活用に取り組みました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市文化財保存活用地域計画に基づいて計画的に文化財の保存と活用に取り組みます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	文化芸術活動の推進		
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興		
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。		
事務事業の目的 ・概要	・市民の自主的な文化芸術活動を促進するため、施設の利用や情報発信に関する支援を行います。 ・幅広い年代の市民が親しめるような文化イベントを企画するとともに、情報を広く発信し、文化・芸術に触れたり、体験したりする機会の充実を図ります。 ・本市に伝わる生活文化や貴重な郷土芸能を保存し、継承していくため、後継者育成の支援に取り組みます。			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業（Plan）	郷土芸能活動の保護育成			
	市民参加型コンサート			
	文化芸術振興活動支援			
	文化祭			
	文化事業市民スタッフの活用			
指：指定事務事業				
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	6,781	0	令和4年度（年度末時点）		1.10	0.40
令和5年度	決算見込額	4,493	0	令和5年度（年度末時点）		1.10	0.80
令和6年度	当初予算額	5,607	0	令和6年度	4月1日時点	1.10	0.80
	補正後予算額	5,181	0				
	決算額	4,992	0		年度末時点	1.10	0.80
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	後援等事業の承認件数	件	目標値		70	70	80	85	90	100
			実績値	65	63	72	91			
活動 指標	市民文化祭出演団体数	数	目標値		30	32	32	32	32	32
			実績値	6	26	26	26			
成果 指標	市民参加型コンサートの来場者数	人	目標値		100	100	100	150	175	200
			実績値		52	80	1,200			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	子どもを対象とした「郷土芸能体験教室」を開催し、郷土芸能の普及と新たな担い手づくりに寄与で来ました。市民文化祭のオープニングセレモニーを開催し、参加団体の意欲向上や市民が文化・芸術に親しむ機会の充実を図ることができました。また、市民参加型コンサートは市制55周年記念事業として「夢フェス」を実施したため、多数の入場者を得ることができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	スポーツの奨励		
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－3 スポーツの振興		
	施策の展開内容	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくるとともに、競技力向上への支援や指導者の育成、スポーツ施設の適正な維持管理と運営に取り組みます。		
事務事業の目的 ・概要	・ 障害の有無や年齢に関わらず誰もが生涯にわたってスポーツに親しめるよう、スポーツ関係団体などと連携し、スポーツの普及活動とスポーツを楽しめる環境づくりに取り組みます。 ・ 健康の保持増進や地域のコミュニティづくりを図るため、スポーツ推進委員などと連携し、誰もが気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブなどの団体を支援します。 ・ スポーツの普及と競技力向上のため、スポーツ指導者の養成に取り組みます。 ・ スポーツ人口拡大のため、民間のスポーツクラブや大学などの教育機関、近隣市と連携し、使用できる施設やスポーツを指導する人材の確保などに取り組みます。			
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画			
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	健康スポーツ普及事業			
	スポーツ振興事業			
	部活動の地域移行			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	16,853	0	令和4年度（年度末時点）		1.10	0.00
令和5年度	決算見込額	23,454	0	令和5年度（年度末時点）		1.40	0.00
令和6年度	当初予算額	23,382	0	令和6年度	4月1日時点	1.40	0.00
	補正後予算額	25,269	0				
	決算額	23,393	0		年度末時点	1.70	0.00
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	総合型地域スポーツクラブ会員数	人	目標値		500	500	500	500	500	500
			実績値	385	376	402	464			
活動 指標	スポーツ大会出場奨励金交付件数	件	目標値	150	200	200	200	200	200	200
			実績値	79	147	198	197			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	我孫子市スポーツ推進計画に則り、「誰もが生涯にわたってスポーツに親しむまち我孫子」の実現を目指し、スポーツ推進委員、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ協会など関係者団体と連携してスポーツイベントを実施することができました。また中学校の部活動地域移行では、県の実証事業を受託し、先導的に3つの部活動について休日の部活動を地域スポーツ指導者に委ね、課題点の整理ができました。民間スポーツ施設との連携では、夏期の子ども向けプール開放事業を市内民間屋内プールを利用する形で実施し、利用者から大変好評でした。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
事業を拡大する	部活動の地域移行では、令和6年度の課題を整理し、全6中学校各校1部活以上に対象を拡大して休日の地域クラブ活動を実施します。また、令和8年度以降の本格展開に備え、地域クラブ活動の管理・運営体制の検討を進めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	体育施設の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－3 スポーツの振興	
	施策の展開内容	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくるとともに、競技力向上への支援や指導者の育成、スポーツ施設の適正な維持管理と運営に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	安全で快適にスポーツができる環境を整備するため、市民体育館など市のスポーツ施設の適正な維持管理を行うとともに、新たな施設の整備について、民間活力の導入も含めて検討していきます。		
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画、我孫子市民体育館長寿命化計画、我孫子市体育施設個別施設計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	指	五本松運動広場の整備	小中学生へのプール開放事業
		市民体育館維持補修事業	指 我孫子市民体育館給排水設備等更新工事
		市民体育館改修事業	我孫子市民体育館第3駐車場拡張事業
		市民体育館管理運営	
		市民体育館管理運営（備品購入）	
		学校体育施設開放事業	
		近隣市町との体育施設の相互利用・民間体育施設の一般開放の推進	
		体育施設維持補修・改修（含む放射能対策）	
		武道施設の建設整備の検討	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	五本松運動広場整備アドバイザー業務委託 R6～R7年度 4,470千円		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
						正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	188,847	0	令和4年度（年度末時点）		1.10	1.14
令和5年度	決算見込額	188,612	0	令和5年度（年度末時点）		1.40	0.96
令和6年度	当初予算額	366,041	23,760	令和6年度	4月1日時点	1.40	0.96
	補正後予算額	354,361	26,070				
	決算額	341,246	23,760		年度末時点	1.70	0.96
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	学校開放の延べ利用人数（学校開放利用人数、プールの一般・団体開放の利用人数）	人	目標値		210,000	210,000	210,000	210,000	210,000	210,000
			実績値	107,728	152,171	162,637	156,260			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	全般的には現在ある施設を活かし、安全・安心で快適なスポーツ環境の維持・管理に取り組むことができました。学校開放利用人数の減少は夏期に猛暑による利用控えが広がったことと、湖北小学校体育館の火災滅失に伴うものと分析しています。五本松運動広場の整備では、事業者選定を行うため令和7年3月12日に入札公告を行い、令和8年度中の竣工を目指し事業を進めて行きます。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市スポーツ推進計画に基づき、安全・安心なスポーツ環境の整備と施設運営に継続的に取り組み、スポーツに親しむ環境を今後も維持していきます。

令和6年度
課の目標管理書

課 名：生涯学習部 鳥の博物館

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 環境学習の推進

○地域の自然を客観的に理解できるよう、鳥類の科学を通じたグローバルな視点と、身近な鳥の生態観察を通じたローカルな視点との両面からの情報収集と提供を行います。

○鳥類標本の収集活動を行うとともに、収蔵標本の維持管理と情報提供に努めます。

○鳥類の生息状況調査を継続し、地域の自然環境の変化を捉えられるようにします。

○手賀沼周辺の自然環境を体験的に理解できるような環境学習活動を展開します。

○市民スタッフや友の会会員を中心に、市民との協働事業を展開します。

2. 博物館の管理運営

○博物館施設の適切な維持管理に努めます。令和6年度は屋上・外壁・換気設備改修工事及び昇降機の更新工事を行います。

○鳥の博物館の活動を広く知ってもらうため、積極的に情報発信するとともに、博物館の魅力向上に努め、博物館の応援者を増やします。

○関連施設との交流・情報交換を行い、各方面に開かれた博物館を目指します。

3. 展示のリニューアル

○令和5年度に引き続き検討を進め、令和6年度中に鳥の博物館展示リニューアル基本計画を策定します。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全ての取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

設備改修工事に伴い約5か月の休館期間があったものの、目標設定に従い、積極的な情報発信や充実した企画展・イベントを展開しました。その結果、前年度を上回る入館者数を達成したことは評価できると考えます。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

展示リニューアルについては、「我孫子市鳥の博物館展示リニューアル基本計画」を基に、国の交付金やクラウドファンディングの活用など、実現に向けた検討を具体的に進める必要があります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鳥の博物館による環境学習の推進	
	担当部署名	生涯学習部 鳥の博物館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・(公財)山階鳥類研究所と協力し、鳥類・自然環境に関する講座や講演を行うとともに、さらなる連携・交流を図ります。 ・博物館の魅力を向上させるため、新たな展示手法の導入と展示内容の充実を図ります。 ・鳥の博物館友の会や市民スタッフと連携し、博物館資料及び手賀沼周辺の環境フィールドを利用した調査やイベントの実施など、環境学習の推進を図ります。		
関連する市の計画等	第三次生涯学習推進計画、第5次行政改革推進プラン（鳥の博物館の展示リニューアルの検討と運営手法の見直し）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	指 鳥の博物館展示リニューアル事業		
	あびこ自然観察隊		
	てがたん		
	企画展の実施		
	室内啓発イベント		
	常設展の充実		
	鳥類生息状況調査		
	ジャパンバードフェスティバル		
	友の会・市民スタッフの活動支援		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	12,073	0	令和4年度（年度末時点）	2.40 5.20
令和5年度	決算見込額	8,324	0	令和5年度（年度末時点）	2.60 1.30
令和6年度	当初予算額	9,524	0	令和6年度	4月1日時点 2.50 1.30
	補正後予算額	9,486	0		
	決算額	9,185	0	令和6年度	年度末時点 2.50 1.30
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	観察会参加人数(てがたん・あびこ自然観察隊)	人	目標値		150	360	360	370	380	400
			実績値	114	201	190	271			
活動 指標	観察会開催数(てがたん・あびこ自然観察隊)	回	目標値	17	17	18	18	18	18	18
			実績値	11	16	15	18			
成果 指標	館内啓発イベント参加者数	人	目標値		400	400	400	500	500	500
			実績値	336	267	594	478			
活動 指標	館内啓発イベント回数	回	目標値		10	10	10	12	12	12
			実績値	6	8	12	10			
活動 指標	ミュージアムショップの売り上げ額	千円	目標値	3,500	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800
			実績値	4,418	4,774	3,592	3,900			
活動 指標	講習会参加者数（サイエンストーク・鳥学講座・ゲストトーク）	人	目標値		1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
			実績値	1,489	980	1,035	908			
成果 指標	市民スタッフの登録者数	人	目標値		25	25	25	27	27	30
			実績値	21	21	22	19			

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	館内啓発イベント参加者数は目標値を上回った。換気設備更新工事や屋上・外壁改修工事に伴って休館したため、ミュージアムショップの売上は目標値に届かなかった。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	館内・館外イベント・講習会を従来通り実施する。ミュージアムショップで販売を行う商品をより魅力的なものへと変えていく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鳥の博物館の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 鳥の博物館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・ 概要	・ 鳥の博物館の施設・設備を適切に維持管理するとともに資料の充実を図ります。 ・ 日本産鳥類全種の剥製標本及び骨格標本のコレクションを完成させ、適切に維持管理を行っていきます。		
関連する市の計画等	第三次生涯学習推進計画、個別施設計画・我孫子市公共施設保全計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	図書・映像資料の整理とデータ作成		
	鳥類標本・資料の収集		
	ミュージアムショップの充実		
	博物館施設設備の維持管理		
	指 鳥の博物館改修工事		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	18,419	0	令和4年度（年度末時点）	1.60 1.30
令和5年度	決算見込額	49,007	0	令和5年度（年度末時点）	1.80 5.00
令和6年度	当初予算額	134,637	53,155	令和6年度 4月1日時点	1.80 5.00
	補正後予算額	134,729	53,154		
	決算額	127,847	50,888		
	次年度へ繰越	0	0	年度末時点	1.80 5.00

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	収蔵標本数	点	目標値	3,700	3,750	4,100	4,300	4,300	4,400	4,500
			実績値	3,710	3,869	3,946	4,300			
成果 指標	標本の3Dデータ作製数	点	目標値	3	6	20	35	40	45	50
			実績値	5	7	2	21			
活動 指標	年間開館日数	日	目標値	308	308	210	309	308	308	308
			実績値	308	308	188	187			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	換気設備改修工事や屋上・外壁改修工事に伴って休館したが、計画的に標本の作製・収集を行ったことにより収蔵標本数は目標値を達成した。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	収蔵している資料や3Dプリンタで作製した標本模型をイベントなど様々な方法で活用していく。また、収蔵標本を適切な環境で管理・保存できるよう、老朽化した施設の改修工事を進める。

令和6年度 課の目標管理書

課 名：生涯学習部 図書館

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 子どもの読書活動の推進

○第二次となる子どもの読書活動推進計画に基づき、学校図書館と市民図書館の連携を軸に学習活動における子どもたちの自主的な読書活動をバックアップし、移動図書館の学校巡回継続、地域ボランティアの活用など読書活動を広げる取り組みを行います。

2. 図書館の利用促進

○ホームページ等を活用した情報発信・魅力発信・利用促進を行います。

ホームページで読書に結び付く情報を随時発信し、電子図書館サービスを導入して新たな利用層の開拓を行っていきます。

3. 図書館の管理運営

○安全安心な利用ができるよう施設の維持・管理・修繕を計画的に実施するとともに、老朽化が著しい湖北台分館は運営体制を変更し、臨時窓口で対応していきます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

1. 子どもの読書活動の推進は、第一次計画期間（平成30年度から令和5年度まで）について各事業の成果と課題を取りまとめ、第二次計画の進捗状況（令和6年度から令和10年度まで）を調査しました。

2. 図書館の利用促進は、電子図書館において小中学校全児童生徒にIDを発行、講習会を開催するなど新しい利用者を獲得することができました。

3. 図書館の管理運営は、「我孫子市民図書館長寿命化計画」に基づいて改修工事等を行うとともに必要となった緊急修繕に対応しました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・今後も学校図書館との連携を軸に学習活動における子どもたちの自主的な読書活動を支援する必要があります。10月に導入した「あびこ電子図書館サービス」をさらに活用してもらえるように働きかけを行い、資料の充実を図っていきます。

・湖北台分館等において、湖北台地区公共施設の整備方針の第2期整備に備え、引き続き市民の意見・要望を収集していく必要があります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの読書活動の推進	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3－4 心豊かにする体験・活動の推進	
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	読書の楽しみを広げるとともに、学習活動における図書館利用の促進を図り、小中学校と連携・協力し、学校図書館の充実と調べ学習のバックアップ体制を整えます。		
関連する市の計画等	我孫子市第三次生涯学習推進計画 我孫子市子どもの読書活動推進計画（第二次）		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	児童へのサービス		
	我孫子市子どもの読書活動推進計画（第二次）の進行管理		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	3,229	0	令和4年度（年度末時点）	1.50 1.25
令和5年度	決算見込額	3,461	0	令和5年度（年度末時点）	1.45 1.40
令和6年度	当初予算額	3,248	0	令和6年度 4月1日時点	1.60 1.25
	補正後予算額	3,204	0		
	決算額	3,202	0		
	次年度へ繰越			年度末時点	1.60 1.20

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	文字活字文化の日関連事業よむよむラリーの ゴール数	枚	目標値	1,525	1,530	1,535	1,700	1,700	1,700	1,700
			実績値	1,768	2,050	1,679	2,215			
成果 指標	児童書年間貸出冊数	冊	目標値	130,688	130,800	130,900	180,000	180,000	180,000	180,000
			実績値	176,688	187,177	174,683	167,531			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	子どもの読書活動の推進では、子ども読書活動推進計画「第一次計画期間（平成30年度から令和5年度まで）」について、各事業の成果と課題を取りまとめるとともに、第二次計画での推進状況を調査できたことから、順調と評価しています。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	二年目となる子ども読書活動計画の進捗状況を把握し、各事業の検証を行いながら第三次計画の策定につなげていきます。基本方針に基づいて引き続き子どもたちの読書活動を推進していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	図書館の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・各図書館、移動図書館の維持管理・運営形態について、我孫子市公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら、今後の老朽化を見据えて修繕や買い替え等を計画的に進め、安全で快適な読書環境を提供していきます。 ・市民の自主的な学習活動を支援し、発表する場の提供をおこないます。		
関連する市の計画等	我孫子市第三次生涯学習推進計画 我孫子市民図書館長寿命化計画 我孫子市公共施設等総合管理計画		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	布佐分館会議室の提供（通年）		
	布佐分館ミニギャラリーの提供（随時）		
	アピスタ本館床面修繕		
	アピスタ本館南側雨漏り修繕		
	布佐分館誘導灯誘導標識変更修繕		
	布佐分館・湖北台分館清掃委託		
	布佐分館防災設備改修工事設計		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	17,397	0	令和4年度（年度末時点）	0.90 0.20
令和5年度	決算見込額	75,864	0	令和5年度（年度末時点）	0.65 0.20
令和6年度	当初予算額	15,490	0	令和6年度 4月1日時点	0.60 0.20
	補正後予算額	15,837	0		
	決算額	15,634	0		
	次年度へ繰越			年度末時点	0.60 0.20

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	布佐分館会議室の利用回数（年間）	回	目標値	111	112	113	120	120	120	120
			実績値	96	169	57	59			
成果 指標	施設の安全性達成率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	図書館の管理運営については、「我孫子市図書館長寿命化計画」に基づいて予定していた修繕を実施するとともに、緊急対応が必要な修繕を実施し、安全安心に利用できる施設の維持ができたことから順調と評価しています。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も「我孫子市図書館長寿命化計画」に基づき改修や修繕を実施していきます。布佐分館の会議室については、今後も通常の会議利用のほかにはギャラリーとして利用できることも含めPRをおこなっていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	図書館の利用促進	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7－1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	・図書館では、市民の生涯学習を支援するため、蔵書の充実を図るとともに、電子書籍の導入に向けた取組とインターネットを活用した情報提供を進めていきます。 ・市民が読書に親しめるよう、ホームページなどを利用した情報発信による読書普及や移動図書館の活用を推進していきます。		
関連する市の計画等	我孫子市第三次生涯学習推進計画 湖北台地区公共施設の整備方針第2期整備		
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	カウンターサービス（貸出・返却・予約・案内・調べもの・配架等）		読書普及活動（講師派遣・出前講座）
	ハンディキャップサービス（図書館利用に障害がある方へのサービス）		図書館の情報化推進
	成人・青少年へのサービス		図書館資料管理
	移動図書館業務（委託）	指	電子図書館サービスの導入
	市外図書館・大学・関連機関との連携協力		
	図書館PR		
	施設・団体への貸出サービス		
	実習生受け入れ・施設見学（一般・児童・生徒）		
	郷土行政資料サービス		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	市民図書館システム提供業務委託 R3～R8 163,560千円		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)
令和4年度	決算額	59,277	0
令和5年度	決算見込額	61,836	0
令和6年度	当初予算額	70,419	0
	補正後予算額	70,275	0
	決算額	69,747	0
	次年度へ繰越		

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和4年度（年度末時点）		8.30	27.25
令和5年度（年度末時点）		7.61	26.70
令和6年度	4月1日時点	6.60	25.35
	年度末時点	6.60	25.80

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	年間貸出利用者数（12歳以下、団体は除く）	人	目標値	167,133	168,000	168,000	250,000	250,000	250,000	250,000
			実績値	222,374	238,014	226,641	220,267			
活動 指標	移動図書館貸出冊数	冊	目標値	19,965	20,000	20,100	47,000	47,000	47,000	47,000
			実績値	42,014	52,299	46,454	45,448			
成果 指標	人口一人当たりの貸出冊数	冊	目標値	5.2	5.5	5.8	6.0	6.0	6.0	6.0
			実績値	6.9	6.2	6.7	5.5			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	図書館の利用促進について、特に指定事務事業である電子図書館サービスを滞りなく導入し、全小中学校児童生徒にIDを発行するとともに、講習会を開いて新たな利用者獲得と活用へ結びつけることができたため、順調と評価しています。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も情報提供を随時おこなうとともに、紙と電子、両方の書籍をすみ分けしながら「あびこ電子図書館サービス」資料の充実を図り、市民に幅広く利用してもらえるように働きかけをしています。また、移動図書館を活用して市内全域に読書普及活動を進めていきます。